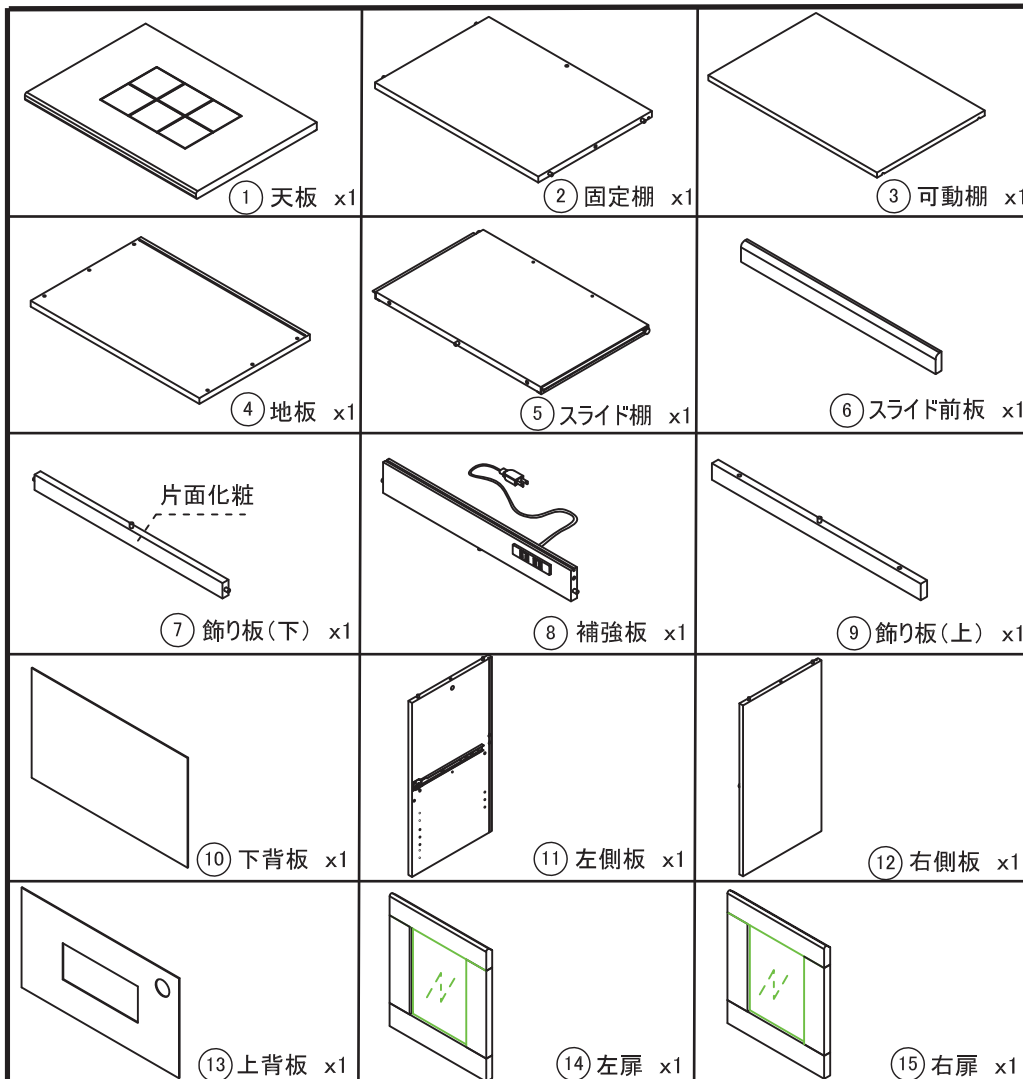


この度は、当製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
 ◇正しく安全にご使用して頂く為に、この説明書をよくお読み頂いた上で組み立て、ご使用下さい。  
 ◇また、いつまでもご覧いただけるよう大切に保管して頂きますよう、お願い致します。

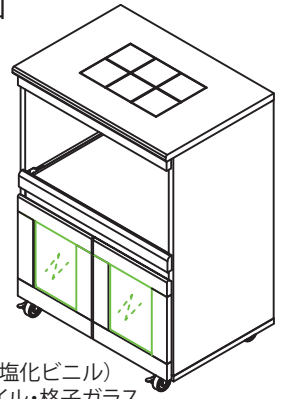
- ◎組み立てや設置の際は、安定した平らな場所です必ず行って下さい。
- ◎壁や床などを傷付けないように、布や梱包の段ボールを敷いて下さい。
- ◎不安定な場所に設置しないで下さい。
- ◎本体にのったり、踏み台代わりにしたり、座ったり、急激な力を加えないで下さい。
- ◎組み立てや設置の際は、小さなお子さまを周囲に近付けないようにして下さい。
- ◎高温多湿な場所、直射日光が当たる場所、火気やストーブのそばでは使用しないで下さい。
- ◎お子様がのったり、ぶら下がったり、遊ばないように注意して下さい。
- ◎分解や改造はしないで下さい。
- ◎本来の用途以外では使用しないで下さい。
- ◎床面がフローリングや畳等の場合、傷が付かないように注意して下さい。
- ◎キャスター付きの商品の場合、キャスターのストッパーを解除してから本体を持って移動して下さい。
- ◎天板のタイル部分以外に熱いものをのせないで下さい。
- ◎扉、引き出し等で、手や指等を挟まないように注意して下さい。
- ◎移動の際は、ひきずらないようにし、収納している物を取り除いてから本体をしっかり持って移動して下さい。
- ◎表面は水気の多い布等でふかないで下さい。  
 また、クレンザー、シンナー、ベンジン、アルコール、灯油等は使用しないで下さい。

- お手入れ方法及び点検  
 薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固く絞って拭いた後、乾いた布で水分をふき取って下さい。  
 ネジは定期的に点検し、ゆるんでいた場合はしっかり締め直してください。(目安は1か月に1度です)

部品一覧 部材、部品が揃っているか確認し、順番通りに組み立てて下さい。



完成図



《品質表示》

商品サイズ：  
 外寸：  
 幅：約600mm  
 奥行：約425mm  
 高さ：約850mm

主材：  
 本体：合成樹脂化粧繊維板(塩化ビニル)  
 プリント紙化粧繊維板・タイル・格子ガラス

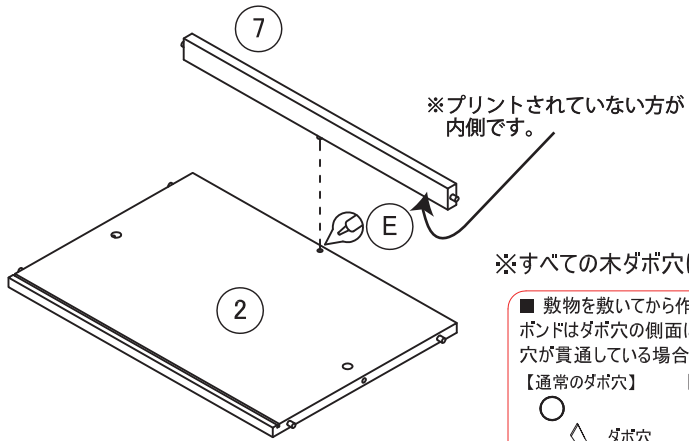
輸入販売元：株式会社宮武製作所  
 所在地：大阪市東住吉区桑津1-23-13

中国製

付属部品一覧

A ネジ(大) 6本	B 小ネジ 32本+予備2本
C 揺れ防止具用ネジ 8本	D 揺れ防止具 8個
E ボンド 1個	F カムロック(小) 4個 ※長さ30mm
G カムロック受け 10個	H クッション 4枚
I 金ダボ 4個	J キャスター 2個
K キャスター 2個 (ストッパー付き)	L カムロック(大) 6個 ※長さ45mm
M スライド丁番 4個	N バー 1個

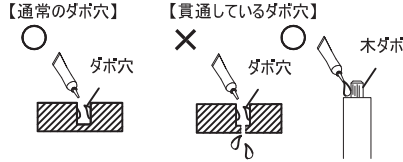
1 ②固定棚に⑦飾り棚を取り付けて下さい。



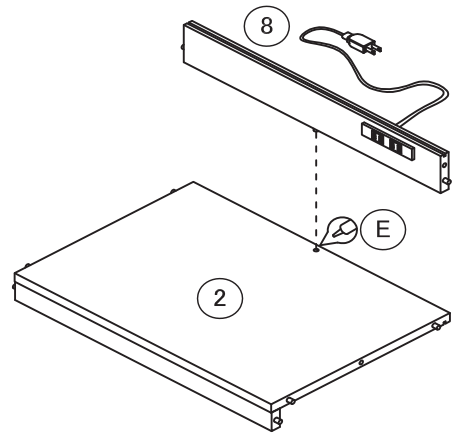
※プリントされていない方が内側です。

※すべての木ダボ穴にボンドを塗布してください。

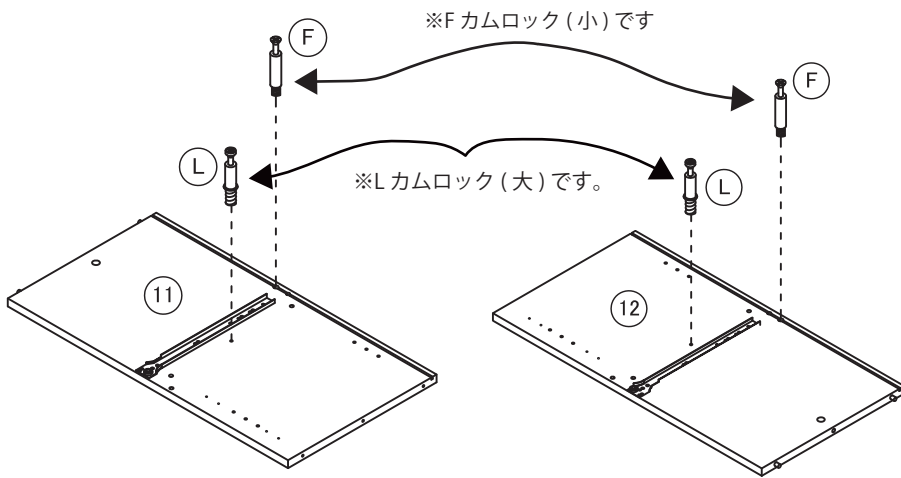
■ 敷物を敷いてから作業します  
ボンドはダボ穴の側面に適量塗りつけてください。  
穴が貫通している場合は木ダボに塗りつけます。



2 ②固定棚を裏返し、⑧補強板を下記図のように向きに注意して取り付けて下さい。



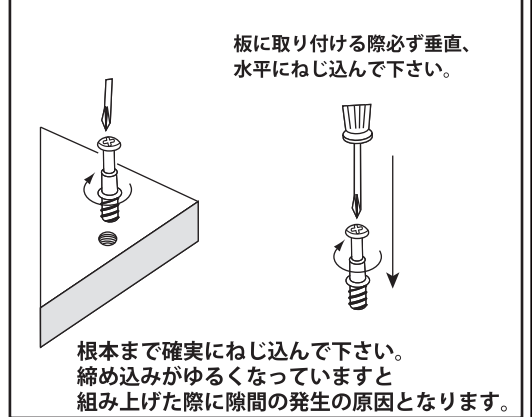
3 ⑪左側板、⑫右側板にFカムロック(小) Lカムロック(大)を下記図のように取り付けて下さい。



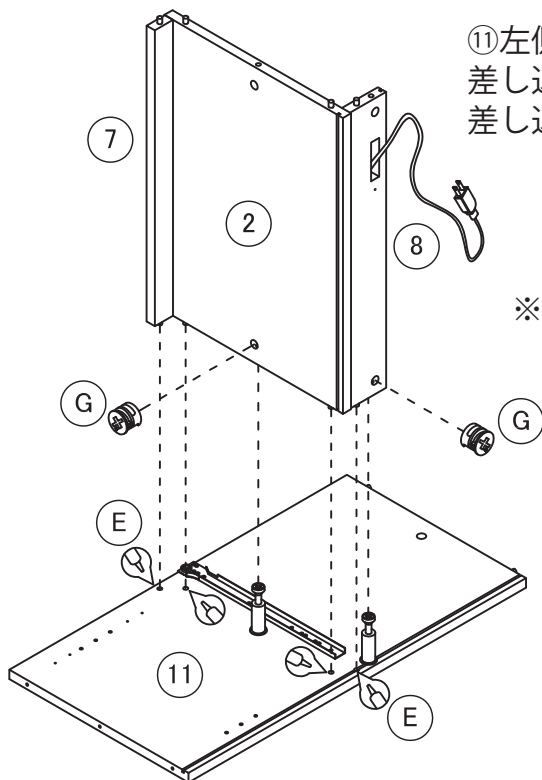
※Fカムロック(小)です

※Lカムロック(大)です。

カムロックの取り付け方



4 はじめに、下記図の☉マークの4箇所にボンドを入れて下さい。



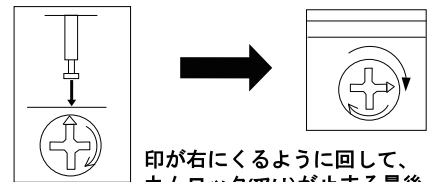
⑪左側板に②固定棚を下記図のように差し込み、Gカムロック受を穴に差し込みしっかり回して下さい。

※図を確認し向きを間違わないようにして下さい。

カムロックの取り付け方は下記図を参照して下さい

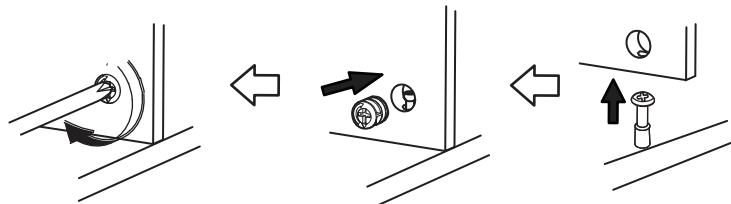
● ご注意 ●


カムロック(受け)を差し込む時は、△印の間にカムロック(雄)が入るように、プラスドライバーを使って向けて下さい。

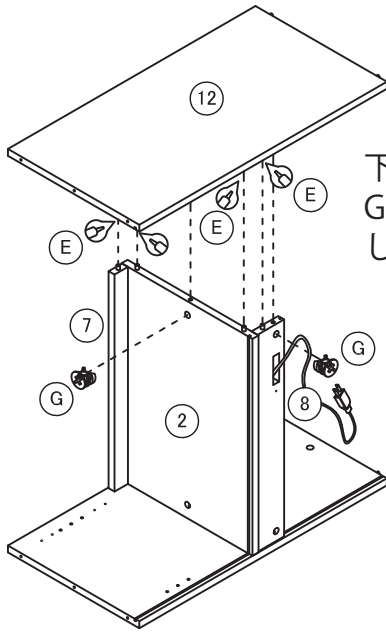


★お願い★

最後までカムロックを回すことで、使用中に緩みにくくなりますが、組立式ですので、定期的な各部ボルトの点検をお願い致します。

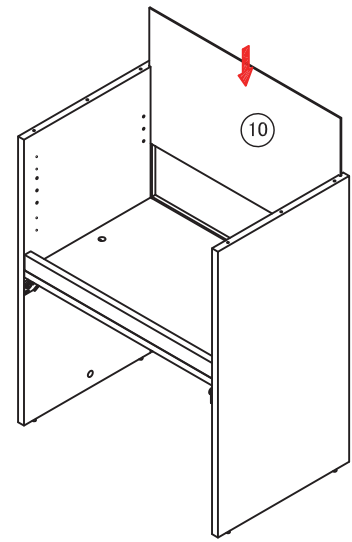


5 はじめに、下記図の  マークの4箇所に  
ボンドを入れて下さい。

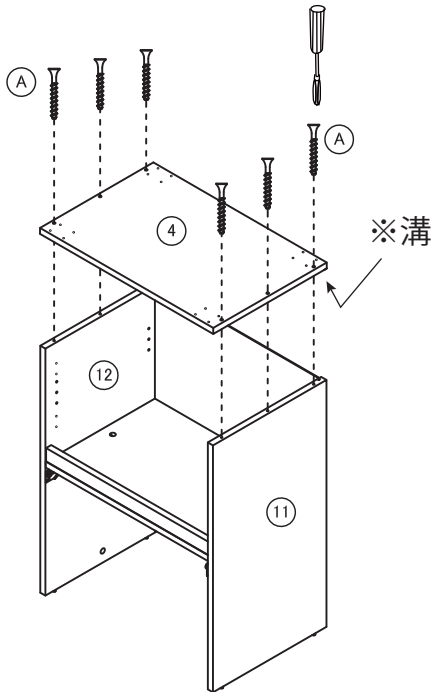


下記図のように⑫右側板を取り付け  
Gカムロック受を穴に差し込み  
しっかり回して下さい。

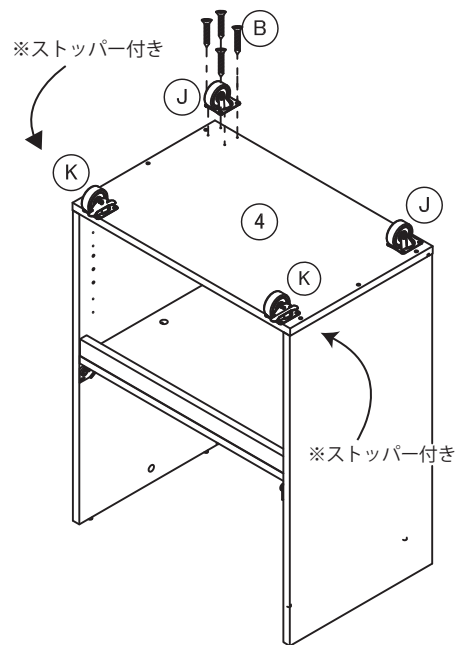
6 本体をゆっくりおこし、下記図の  
ように溝に沿って⑩下背板を  
差し込んで下さい。



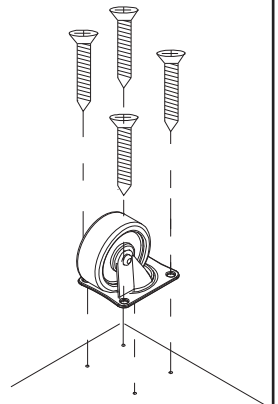
7 ④地板を A ネジ (大) で取り付けて下さい。



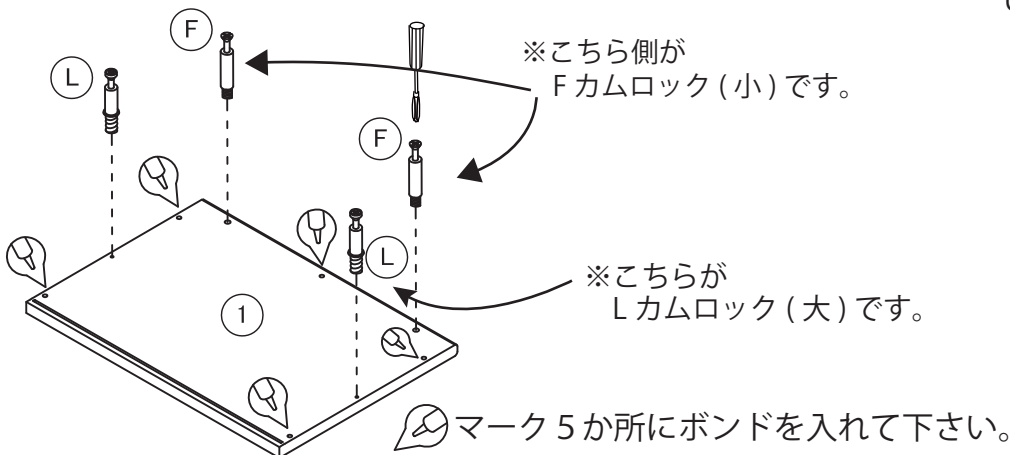
8 ④地板に K ストッパー付きキャスター及び  
J キャスターを B 小ネジで取り付けて下さい。



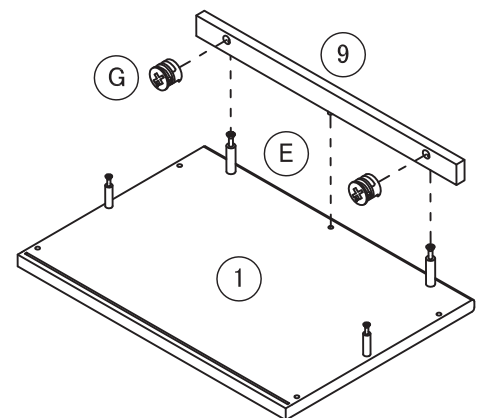
拡大図



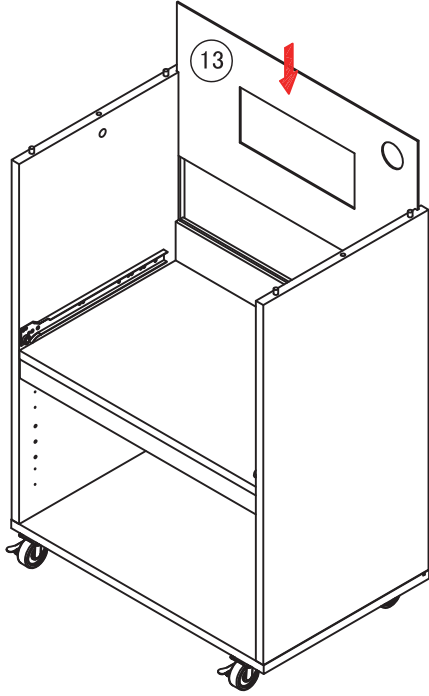
9 ①天板に F カムロック (小) 及び L カムロック (大) を  
取り付けて下さい。



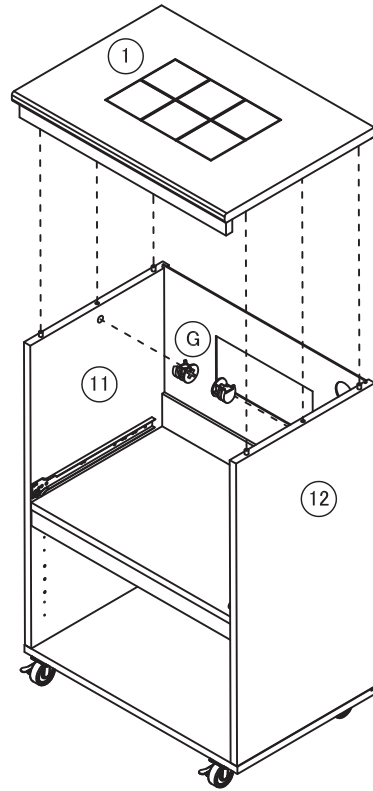
⑨飾り棚 (上) を差し込み  
G カムロック受けを穴に差し込み  
しっかりと回して下さい。



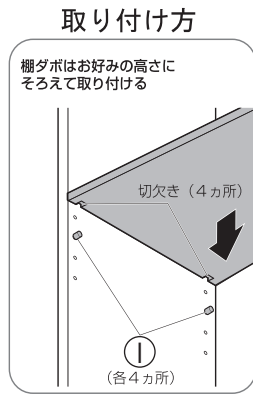
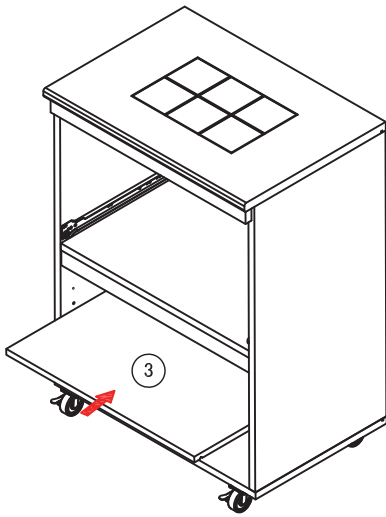
10 本体をゆっくりひっくり返し、  
下記のように⑬上背板を溝に沿って  
差し込んで下さい。



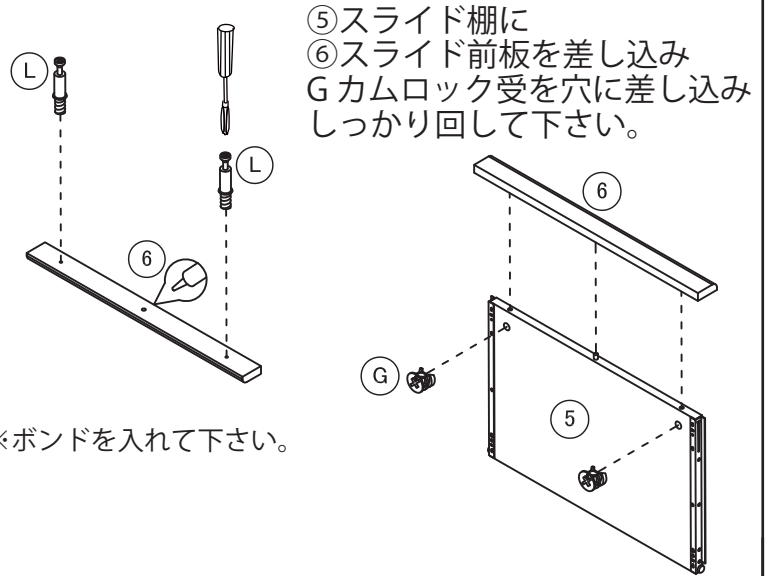
11 本体に①天板を取り付け、Gカムロック受を穴に  
差し込みしっかりと回して下さい。



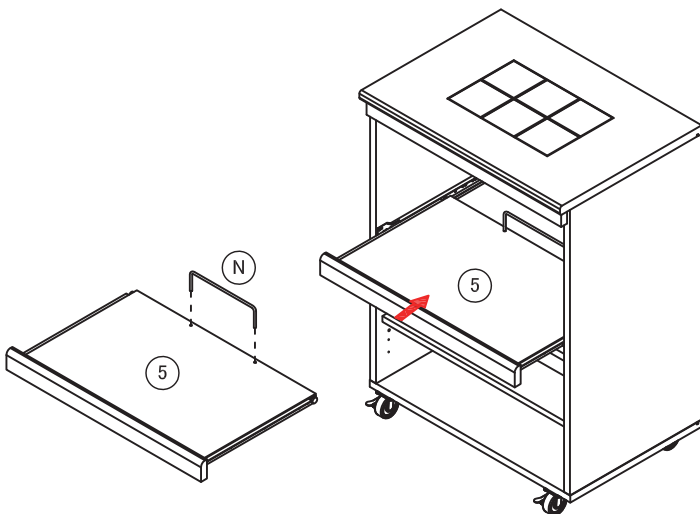
12 金ダボをお好みの位置に差し込み、  
可動棚を取り付けて下さい。



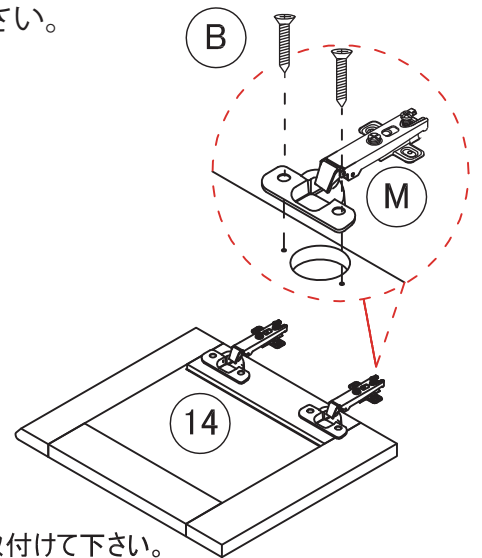
13 ⑥スライド前板にLカムロック (大)  
を取り付けて下さい。



14 ⑤スライド棚にNバーを差し込み  
本体のレールに沿って差し込んで下さい。

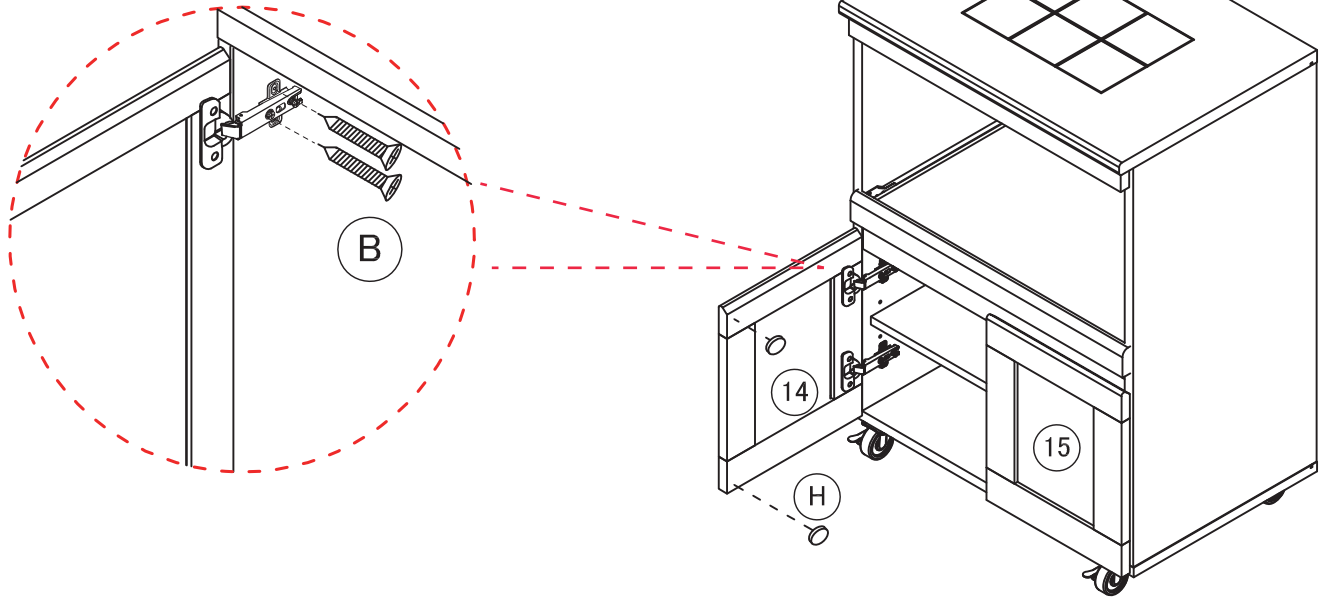


15 ⑭左扉、⑮右扉に、Mスライド丁番をB小ネジで  
取り付けて下さい。



\*扉⑮も同じように取付けて下さい。

- 16 本体に、下記図のように B 小ネジを使用し  
⑭左扉、⑮右扉を取り付けて下さい。



\*扉⑮も同じように取付けて下さい。

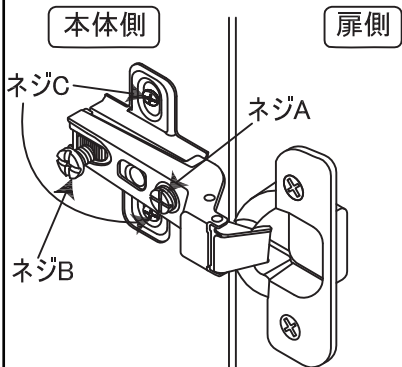
左右の扉内側に H クッションを貼り付けて下さい。

### ■ スライドチョウバンの調節について

スライドチョウバンを調節することで扉の位置を調節することができます。

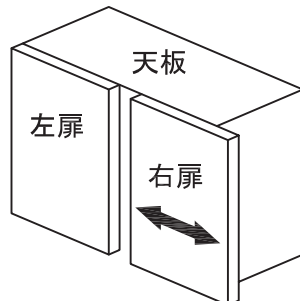
< 調節に必要な道具 >

■ プラスドライバー



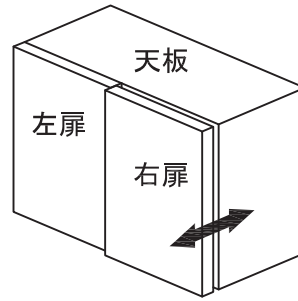
※スライドチョウバンの形状は商品により若干異なる場合がございます。

#### 【扉の左右のかぶせ量調節】



ネジAを右に回すと扉が内側に移動します。  
逆に左に回すと扉が外側に移動します。

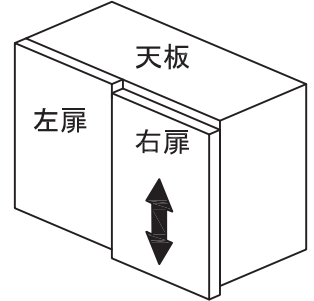
#### 【扉の前後調節】



ネジBを左に回して緩め、扉の前後を正しい位置に合わせます。  
そしてネジBを右に回して固定します。

#### 【扉の上下調節】

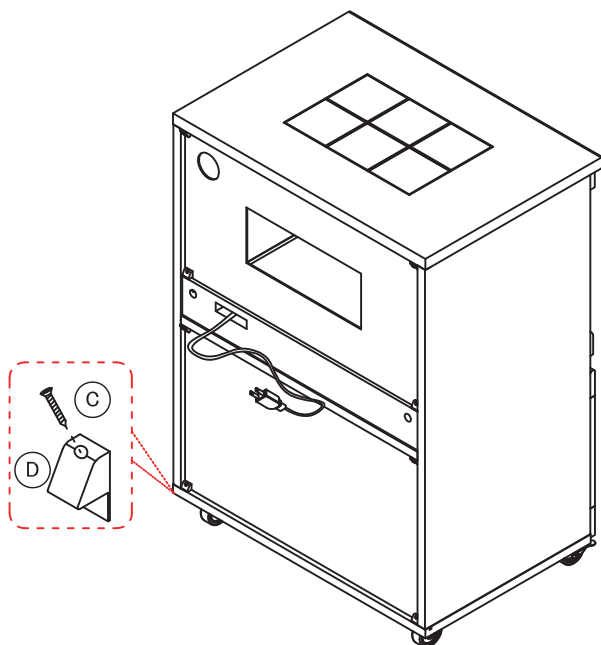
※スライドチョウバンによっては、上下調節できないものもございます。



ネジCを左に回して緩め、扉の上下を正しい位置に合わせます。  
そしてネジCを右に回して固定します。

17

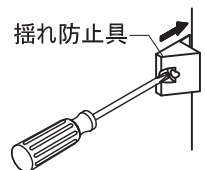
最後に本体裏側の上下四隅、下四隅に  
D 横揺れ防止具を C 揺れ防止具用ネジを使い  
取り付けて下さい。



\*他の揺れ防止具も同じように取付けて下さい。

揺れ防止具は、背板と他の部材(天板、棚板、底板など)の間に取り付けてください。

揺れ防止具



揺れ防止具が差し込みにくい場合は、ドライバーなどで押し込んでください。